

<ニコニコ・財団・米山委員会報告>

	今回		累計	
ニコニコ	26件	26,000円	201件	240,000円
財団	0件	0円	5件	50,000円
米山	0件	0円	10件	74,000円

<広報委員会報告> 山崎委員長

1. 今年度の各クラブの広報活動の考え方
2. 今年度ユニークな発想のプロジェクトはないだろうか？

[「広告と広報のやり方」について討議の結果]

第1グループ：a.交通標識の設置 b.子ども会等へ、半纏の寄付

第2グループ：a.マリアンナ医大より講師を招いて講演会 b.少年サッカーチームの大会へ横断幕やトロフィー、記念品等を贈呈 c.河川の清浄

第3グループ：a.救急救命士の活動 b.タクシー等、会員の会社に広告 c.タウン紙を利用、月1回情報載せる

第4グループ：a.広報は地区として実施してほしい b.メディアの利用は難しい

第5グループ：a.公開卓話を行う b.屋久島へ行って清掃を行ったc.タウン紙の利用 d.地区でポリオなどの看板を作ってもらいたい e.ホームページの作成、ITの利用

第6グループ：a.神奈川新聞の社長が広報委員長なので年度毎に活動している

第7グループ：a.郊外でのRCの看板を作ってはどうか b.雑誌の購読とマスメディアを通じて広報活動をすればどうか c.グループでの活動をすればどうか d.地元焼物の伝承と広報活動を実施したい

第8グループ：a.タウン紙の利用(無料) b.家族、友人、知人への広報活動からスタートしたらどうか c.オート関係者の勧誘

本日のプログラム

<SAA委員長報告> 北島委員長

ベテランの玉井会員、結城会員、まだ新しい大沼会員、武澤会員という絶妙なる配置で、私が例会進行をしてまいります。会長、幹事はもとより、各委

員長、発表者との事前確認を徹底します。携帯電話や私語についても今まで以上に気を配りながら、和やかな雰囲気で開催を進めたいと思っています。

<親睦委員会報告> 安藤亨委員長

当委員会は、服部会員、中島会員、松井会員、並木会員、岡本会員、大西会員、井上久会員と、質も量も揃っているの、積極的にやっていきたい。楽しいことから、それぞれのクラブのプログラムがより生きてくる。そういう意味で、親睦が接着剤になればいいと思います。例年どおり、お誕生日や入会記念は第1例会にお祝いし、3カ月に1回程度、家庭集会(炉辺)を開いて、新入会員の歓迎会や誕生会も行いたい。忘年家族会、新年会、お花見、5月の家族会も中身のある楽しいものと思っています。

<出席委員会> 内藤委員

出席委員会は、委員長の田内会員と野島会員、そして私の3名です。ロータリーは「親睦に始まり、親睦に終わる」といわれますが、会員たるものは「出席に始まり、出席に終わる」と思います。やむをえず欠席されることもあると思いますが、例会の直前と直後の14日間、別のRCに出席することによりメイクアップができます。他のクラブへの出席は勉強になります。できるだけメイクアップをしていただきたいと思います。

<ポリオ・プラスについて> 渡邊会長

ポリオ(小児マヒ)を全世界から追放するため、ユニセフ、世界保健機関(WHO)などの国連機関と提携推進中のプログラムで、ロータリー財団事業の一つ。ハシカ、ジフテリア、結核、百日ぜき、破傷風の5つの主要伝染病をプラスして同時追放を目的としているため、「ポリオ・プラス」と呼ぶ。この費用1億2,000万ドルを集めるため、1986年7月から世界的なキャンペーンが始まり、88年6月末で終了。日本は1991年6月に約49億円の寄付金を集めて終了。全世界の募金実績は2億4,800万ドルに達した。2005年1月1日から2006年2月7日までの症例数は、16カ国1,906件。2006年2月にはエジプトがポリオフリーとなり、ポリオ発症国は4カ国に減少。